広島大学病院 がん医療従事者研修会

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、 がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

(座長) 広島大学病院 がん化学療法科 教授 杉山 一彦 先生



「積極的がん治療の中止を伝える ~その心と術~」

福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー 准教授 白河厚生総合病院 総合診療科 部長

東 光久 先生

主治医は進行がんの患者・家族に対して、いつかは積極的治療の中止を伝えなければなりません。また他の医療スタッフは、それによって生じる患者・家族の哀しみ、絶望、怒りなどに寄り添いサポートしなければなりません。そこにはコミュニケーションスキルが必要ですが、それだけでは十分ではありません。ではどうすればいいのでしょうか。本セミナーではこの問いについて一緒に考えて行きたいと思います。



講師紹介

1996 年 京都大学医学部卒 同年天理よろづ相談所病院 ジュニアレジデント

1998 年 同院 シニアレジデント内科系ローテートコース

2000 年 同院 チーフレジデント

2002 年 同院 総合診療教育部/血液内科 医員兼任

2004 年 同院 総合診療教育部 医員専任

2007 年 国立がんセンター中央病院(現国立がん研究センター中央病院)がん専門修練医

血液内科、幹細胞移植科、乳腺·腫瘍内科(現血液腫瘍科、乳腺科·腫瘍内科)

2009 年 天理よろづ相談所病院 総合診療教育部 医員(兼任:緩和ケアチーム、救急診療

チーム、外来化学療法委員)

2015 年 福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー 特任准教授(兼 白河厚生総合病院

総合診療科 部長)

開催日時 ▶ 2018年3月2日(金)18:30~

開催場所 ▶ 広島大学病院 臨床管理3階 大会議室

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

参加申込は、広島大学病院医療支援グループへお知らせください。

(主催)